

住吉地区及び七里の渡し周辺の魅力や価値を向上し、地域の活性化を図る

Basic information

法人設立年月日	2022年4月1日
指定年月日	2024年3月25日
資本金等	資本金 10,000千円
株主・構成団体等 (出資割合)	諸戸コーポレーション株式会社 (100%)
職員数	2名

■ 法人の紹介

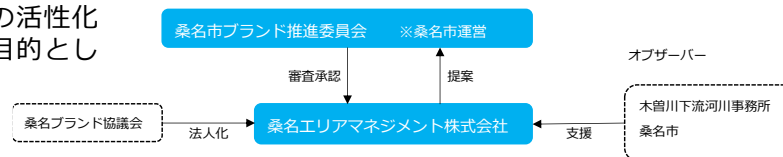
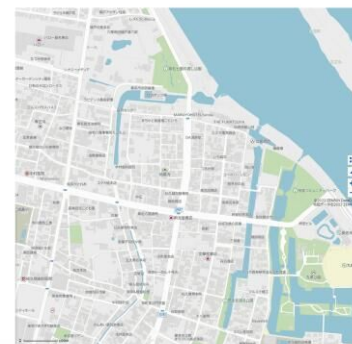
桑名市ブランド推進委員会におけるまちづくりビジョンの議論に基づき、住吉地区及び七里の渡し周辺の魅力や価値を桑名ブランドとして戦略的に事業展開し地域の活性化に資することを目的として設立しました。

■ 官民連携による事業推進体制

事業実施にあたって、桑名市や国土交通省木曾川河川事務所など各種団体との協議調整の場を設定しています。

■ 活動エリア（約26ha）

住吉地区及び七里の渡し周辺を中心とした約26haを主な活動エリアとしています。



Project

1 オリジナルグッズの開発・販売

(収益事業)・非収益事業 / 公有地・民有地

■ 桑名の歴史を感じるお土産の開発

七里の渡しや、桑名城、本多忠勝、千姫など、桑名の歴史を感じていただけるオリジナルデザインの御城印、桑名城復元模型、手ぬぐいなどを開発し、観光協会の販売所や市内イベントで販売しています。



2 桑名ほんぱく事業の企画・運営

(収益事業)・非収益事業 / 公有地・民有地

■ 桑名の地域力向上を目指して

『桑名ほんぱく』は『桑名本物力博覧会』の略称で、桑名の地域資源を活用した地域体験プログラムの集合体として、2016年から毎年秋に開催。今後、通年開催に向けて取り組んでいく予定です。



Hot topic

■ ウォーカブルなまちづくりを目指します！

七里の渡し跡を起点とした旧東海道筋から桑名駅までの空間を、“水郷のまち”“ウォーカブルなまち”とするをことを目標に、関係団体と連携しながら社会実験を実施し、賑わいを創出します（国土交通省「まちなかウォーカブル推進事業」）



3 桑名城探訪アプリの運営

(収益事業)・非収益事業 / 公有地・民有地

■ 桑名の地域文化・歴史を発信

住吉地区及び七里の渡し周辺の課題である「人の流入と回遊の促進」を目的に、イベントの告知や、まち歩きを促す仕掛けとしてスマートフォンアプリを開発し、活用しています。



4 揖斐川河川敷利活用マネジメント

(収益事業)・非収益事業 / 公有地・民有地

■ 河川敷の有効活用で賑わい創出

「六華苑～住吉神社～七里の渡し～柿安コミュニティパーク」一帯の揖斐川沿いの活用を促進し、地域の活性化につながる取組みを行います（国土交通省「ミズベリングプロジェクト」）。

水辺のアクションが増える、まちはもっと輝く。



■ 地域DMCとして、桑名でしか体験できない特別な旅行商品を企画します！

日本の伝統文化体験をベースとして、桑名ならではの地域文化・歴史の魅力を伝える観光商品、旅行商品を企画・開発し、インバウンドも含めた幅広いターゲットに対して、高付加価値な体験を提供。（旅行業免許取得予定）

